



# 感傷

ユイ・テイ生

アカシヤの新芽が微風に匂の頂までベンチに腰を下し  
ひげの花が咲く頃、夜通して見渡す白樺の葉陰が遠  
太鼓が鳴らされ若人の夢をくの時が貝殻の様に光つた  
訪れた、公園では一面に遙に浮ぶスマートな背煙突  
赤、黄、青、緑等の色電燈の客船の姿、船腹一杯角  
が探の枝からつるされ、そ

## 無題

検査合同の職者の行列と  
手古舞は評判の呼物であつ  
た。日傘を翳し、首筋にビ  
ンク色の手拭を纏ひ、結び  
縞子の半被下股引と、しよ粉  
装で人垣の隅を練つて行く  
のであるが、その内最良を  
見つけ、恥づかしさうに疾  
歩したり、馴染を見出し、  
囁き合つたりした。海から  
よくよく俄然の舞臺で  
は高速度映畫の様な緩慢さ  
で白い手か延びた縮んだ  
りした屋敷店にもたれて關  
東煮に一杯やるのも楽しい  
一つである。

## 泉驛頭即事

千百里驛頭即事  
香牛意氣奉公誠  
露頭露人如塔  
暴風高呼萬歲聲

## 講談

お咲は今、野獸のやうな刑部の氣持だつた。  
権十郎の左りの胸に槍刺し  
なつて、まことに惨なも斬  
刀を受けようとしてゐる。  
「怖いよ、小父ちゃん、  
切れて頂戴」  
切れて、叫ぶ可憐なお  
咲の哀願。  
（自分に突きつけられた、  
種ヶ島を防ぐ方法はいくら  
もあるが、権十郎の左腕に  
槍刺しとなつてゐるお咲の  
身を氣遣はれる、一度は  
「左様、少し亂暴かも知れ  
ないが、盗みをするに、相  
内を出た側腹組の一行は、  
官となり平沼一平男が固  
く神佛に誓ひをたてた自  
身だが、何も知らない可憐  
なお咲の咽やうな哀願を  
大名であらうと、屋敷に居  
石川の傳通院前へ着いた。  
今眼のあたりで聞かれては  
普通の人間、少し危な  
かつた。

## 初戀のラスト

「お前も同じ女か」  
「お前も同じ女か」  
「お前も同じ女か」

## 消息

島田忠夫、十三日、島田  
の爲に四下。月末、松村  
英一氏の媒酌にて結婚す  
る。

## 講談

お咲は今、野獸のやうな刑部の氣持だつた。  
権十郎の左りの胸に槍刺し  
なつて、まことに惨なも斬  
刀を受けようとしてゐる。  
「怖いよ、小父ちゃん、  
切れて頂戴」  
切れて、叫ぶ可憐なお  
咲の哀願。  
（自分に突きつけられた、  
種ヶ島を防ぐ方法はいくら  
もあるが、権十郎の左腕に  
槍刺しとなつてゐるお咲の  
身を氣遣はれる、一度は  
「左様、少し亂暴かも知れ  
ないが、盗みをするに、相  
内を出た側腹組の一行は、  
官となり平沼一平男が固  
く神佛に誓ひをたてた自  
身だが、何も知らない可憐  
なお咲の咽やうな哀願を  
大名であらうと、屋敷に居  
石川の傳通院前へ着いた。  
今眼のあたりで聞かれては  
普通の人間、少し危な  
かつた。

天気豫報  
今晩も北の風曇り  
日北東の風曇り  
時晴



おてん  
電話二六三番

霊峰羊羹  
小川齋齋  
平屋賣店

お咲は今、野獸のやうな刑部の氣持だつた。  
権十郎の左りの胸に槍刺し  
なつて、まことに惨なも斬  
刀を受けようとしてゐる。  
「怖いよ、小父ちゃん、  
切れて頂戴」  
切れて、叫ぶ可憐なお  
咲の哀願。  
（自分に突きつけられた、  
種ヶ島を防ぐ方法はいくら  
もあるが、権十郎の左腕に  
槍刺しとなつてゐるお咲の  
身を氣遣はれる、一度は  
「左様、少し亂暴かも知れ  
ないが、盗みをするに、相  
内を出た側腹組の一行は、  
官となり平沼一平男が固  
く神佛に誓ひをたてた自  
身だが、何も知らない可憐  
なお咲の咽やうな哀願を  
大名であらうと、屋敷に居  
石川の傳通院前へ着いた。  
今眼のあたりで聞かれては  
普通の人間、少し危な  
かつた。

お咲は今、野獸のやうな刑部の氣持だつた。  
権十郎の左りの胸に槍刺し  
なつて、まことに惨なも斬  
刀を受けようとしてゐる。  
「怖いよ、小父ちゃん、  
切れて頂戴」  
切れて、叫ぶ可憐なお  
咲の哀願。  
（自分に突きつけられた、  
種ヶ島を防ぐ方法はいくら  
もあるが、権十郎の左腕に  
槍刺しとなつてゐるお咲の  
身を氣遣はれる、一度は  
「左様、少し亂暴かも知れ  
ないが、盗みをするに、相  
内を出た側腹組の一行は、  
官となり平沼一平男が固  
く神佛に誓ひをたてた自  
身だが、何も知らない可憐  
なお咲の咽やうな哀願を  
大名であらうと、屋敷に居  
石川の傳通院前へ着いた。  
今眼のあたりで聞かれては  
普通の人間、少し危な  
かつた。

お咲は今、野獸のやうな刑部の氣持だつた。  
権十郎の左りの胸に槍刺し  
なつて、まことに惨なも斬  
刀を受けようとしてゐる。  
「怖いよ、小父ちゃん、  
切れて頂戴」  
切れて、叫ぶ可憐なお  
咲の哀願。  
（自分に突きつけられた、  
種ヶ島を防ぐ方法はいくら  
もあるが、権十郎の左腕に  
槍刺しとなつてゐるお咲の  
身を氣遣はれる、一度は  
「左様、少し亂暴かも知れ  
ないが、盗みをするに、相  
内を出た側腹組の一行は、  
官となり平沼一平男が固  
く神佛に誓ひをたてた自  
身だが、何も知らない可憐  
なお咲の咽やうな哀願を  
大名であらうと、屋敷に居  
石川の傳通院前へ着いた。  
今眼のあたりで聞かれては  
普通の人間、少し危な  
かつた。

お咲は今、野獸のやうな刑部の氣持だつた。  
権十郎の左りの胸に槍刺し  
なつて、まことに惨なも斬  
刀を受けようとしてゐる。  
「怖いよ、小父ちゃん、  
切れて頂戴」  
切れて、叫ぶ可憐なお  
咲の哀願。  
（自分に突きつけられた、  
種ヶ島を防ぐ方法はいくら  
もあるが、権十郎の左腕に  
槍刺しとなつてゐるお咲の  
身を氣遣はれる、一度は  
「左様、少し亂暴かも知れ  
ないが、盗みをするに、相  
内を出た側腹組の一行は、  
官となり平沼一平男が固  
く神佛に誓ひをたてた自  
身だが、何も知らない可憐  
なお咲の咽やうな哀願を  
大名であらうと、屋敷に居  
石川の傳通院前へ着いた。  
今眼のあたりで聞かれては  
普通の人間、少し危な  
かつた。

内蔵外科一般 (入院隨意)  
外科花柳病科  
平市六丁目(橋際)  
木村外科醫院  
電話三〇九

耳鼻科専門  
平市南町一六番地  
大和田醫院  
電話一七〇番

日本石油株式會社特約店  
福島縣平市一丁目(電話六二一番)  
株式會社關影商店平支店  
本店 茨城縣土浦町 電話五五三三番  
茨城縣久慈町 電話一五三七番  
茨城縣多賀郡 電話一四七四番  
支店 福島縣小名浜町 電話四八八番  
福島縣小名浜町 電話四八八番  
油槽所 常磐線泉原町  
海岸給油所 大津港、平海港、江名港  
ガンリ給油所 土浦町新國道日本石油給油所  
電話八二番四

外 科 (内蔵外科及一般外科)  
X光線科、花柳病  
岩手醫學士 萬波 勳  
内 科、小兒科  
院長 前田 清美  
前田醫院  
田町電話二二四番

生徒募集  
非常時日本の女性に!!!  
婦人の職業として、家庭の衛生學として  
産婆看護婦をお奨め致します。それに  
は成績の最もよいと定評ある。  
平南町 産婆看護婦學校へ!  
△申込みは成りべく早く  
△新學期の開始は四月八日より  
校長 清野キヨ  
(電話三〇七番)

絶対無臭ノ毎日炭  
専賣特許ノ毎日炭、酸化炭素ヲ含マズ本邦唯一ノ  
衛生經濟燃料  
◎經濟價値木炭ノ優二三位  
◎火力強ク火持長ク徳用  
◎火力立消ナク水消後再度使用  
◎木炭十俵以上御買上ハ特ニ勉強シマス  
製造元 清水産業株式會社  
平市南町一丁目  
木炭 卸業 平市南町一丁目  
練炭 卸業 平市南町一丁目  
ウロコ炭 卸業 平市南町一丁目

生花教授  
池ノ坊 生花を親切丁寧に御教授いたし  
ます。お遊びがてら御出で下さり  
平市四丁目和泉屋旅館  
須藤まつ子の

一豆炭  
各種特價販賣  
薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經濟  
燃料トシテ御勵メ致シマス。  
電話三七七番  
平市南町

阿部石炭店  
日本姓名會東北支部長  
平市南町 六

目項定鑑  
運命の代へつきの前名  
……るかわいてん何  
体力 活動 血線  
肉體 (健康不健康、相貌)  
疾病 (病根病勢、病名)  
職業 (適業、不適業)  
天運 (天運不成功、災厄)  
家運 (子孫の有無、夫婦の縁)  
家運 (子孫の有無、夫婦の縁)  
期方位 (氣質、相生相剋婚)

可愛ラシイお子様方ノ新御入學ガ  
近ツキマシタ  
學生靴學生帽子  
御用意ハ何卒弊店へ  
ランドセル 1.80 ..... 5.80  
手提鞆 98 ..... 3.80  
通學用男女帽子豊富陳列  
ツルヤ 電話一四〇

之は文明逆轉風景

驛前に足の復古時代

多岐の人力車がトラリと並... 燃料節約が人力車に影響か？

中野社長

本店で歓迎會... 日曹社長中野友成氏は昨報

就職難とはどんなもの

輝く平商卒業生の前途... 地方の代表的實業學校たる

日用品物價

米一石 一五五圓二五錢... 日用物品物價の去来末現在の

遺家族に授産助成

縣で機械器具貸付... 遺家族に授産助成として機械器具を

米價保合ひ

石城販賣の俵定期定期取扱... 米價保合ひの如く保合ひ、高

下山田中尉陣歿

山田村大字下林字大津三下山田中尉... 下山田中尉の陣歿の由は、

米價保合ひ

石城販賣の俵定期定期取扱... 米價保合ひの如く保合ひ、高

病む身は春冷たし

偽名變裝で醫藥料哀願... 市役所に纏る癩患

戸數割から觀た

東北六縣富豪番付... 釜屋王國は第九位

交換手試験

先十五名選ばれる... 交換手試験

空爆行前後三十數回

未だ微傷たに負はす... 市内七間町出身 甲高與三郎君

米價保合ひ

石城販賣の俵定期定期取扱... 米價保合ひの如く保合ひ、高

病む身は春冷たし

偽名變裝で醫藥料哀願... 市役所に纏る癩患

人事求む

高等小學卒業程度の者... 警報新聞社

東北六縣富豪番付

釜屋王國は第九位... 市役所市税課では新年度特

交換手試験

先十五名選ばれる... 交換手試験

空爆行前後三十數回

未だ微傷たに負はす... 市内七間町出身 甲高與三郎君

米價保合ひ

石城販賣の俵定期定期取扱... 米價保合ひの如く保合ひ、高

病む身は春冷たし

偽名變裝で醫藥料哀願... 市役所に纏る癩患

人事求む

高等小學卒業程度の者... 警報新聞社

産婆看護婦募集、紳士の喫茶店、石城看護婦學校、石井直吉